

市内の桜 3・4月



淡い彩りがまちを染める

3月の気温が高かったこともあり、平年よりやや早めの開花となった今年の桜。3月末には多くの場所で満開となり、春の訪れを感じさせる風景がまちに広がりました。開花日以降は曇りや雨の日が続きましたが、待ちに待った快

晴の日には、さくらの山に大勢の人が詰めかけました。訪れた人は離陸する飛行機の音が聞こえると、スマートフォンやカメラを構えて、桜と飛行機が重なる瞬間を写真に収めていました。



1



2



3

- 1 飛行機との景色が楽しめるさくらの山
- 2 桜並木が続く下総運動公園のサイクルロード
- 3 名所の遠山桜も満開に



市役所前で華やかに舞う

成田のおどり花見 4/3



伝統の踊りで告げる春の訪れ

旧成田町で江戸時代の元禄年間ごろから連綿と受け継がれる春の伝統行事「成田のおどり花見」が町内各所で行われました。県の無形民俗文化財に指定されているこの行事。今年は東町の女人講の皆さんがそろいの着物を着て、市役所や権現山など16カ所で称え歌や踊りを奉納しました。成田山新勝寺では、多くの見物人が見守る中、悪疫退散と五穀豊穡を祈願して、弥勒踊りを披露しました。

市立小中・義務教育学校入学式 4/8・9

笑顔で新たな一步を踏み出す

市内の小中・義務教育学校で入学式が行われました。今年の新入生は小学生841人、中学生1,072人。吾妻小学校では、保護者や先生、6年生に見守られる中、新入生が入場。緊張した様子でしたが、担任の先生から名前を呼ばれると、立ち上がってしっかりと返事をしていました。6年生から歓迎の言葉と合唱が贈られると、退場の際には笑顔が見られるようになりました。



大きな声でしっかりと



地元力士に声援

迫力あふれる取組を間近で観戦できる「春巡業・大相撲成田場所」が重兵衛スポーツフィールド中台体育館で開催されました。この日行われたのは、相撲の禁じ手を面白おかしく紹介する初切や、市内の小学生などが力士に挑む相

撲教室など。大きな体の力士を前に子どもたちが果敢に立ち向かう微笑ましい姿に会場は笑いと歓声に包まれました。また、取組には本市出身の東照山も登場し、ひときわ大きな拍手と声援が送られました。



1 豪快に相手を投げ飛ばす東照山
2 力士相手に寄り切りを狙う
3 会場には約4,000人の相撲ファンが



地元の名物を堪能

離着陸する飛行機と桜を眺めながら、古くから成田で親しまれるジンギスカンを楽しんでもらおうと「ひつじと桜のジンギスカンマルシェ」が三里塚さくらの丘で行われました。60組分の前売り券がすぐに完売するほど人気のこの催し。野菜や羊肉を焼いた香ばしい香りが漂う会場では、こんがり焼けた羊肉を頼る人の様子が見られ、参加者は花見の名所で地元の名物に舌鼓を打っていました。



桜のそばでジンギスカンを味わう



長考の末に指す一手



息詰まる攻防

全国から小学生棋士63人が集まり、実力を競い合う「成田子ども名人戦」が国際文化会館で行われました。予選では対局を終えると戦略についてアドバイスし合う参加者の姿が。予選を勝ち抜いた2人は和服に着替えて、プロ棋士さながらの装いで決勝戦に臨みました。木村一基九段立ち会いの下、過去に名人戦でも使われた盤を挟み、一手一手を熟考する白熱した戦いが繰り広げられました。